

町内会事務所は
祝日を除く月曜日～金
曜日の 10 時から 16 時
まで開いています

町内会だより 10月号

玉川学園町内会
町田市玉川学園 2-19-5
Tel/Fax : 042-725-0438
E-mail:t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp
http://www.tamagawagakuen-chonikai.net

合同総合防災訓練に 444 名の方々が参加！

—防犯防災部—

9月8日(日)、当町内会と近隣自治会を交えて、3年ぶりに町田第五小学校の校庭で合同総合防災訓練を実施しました。当日は、曇り空で降雨が懸念されましたが、時たま小雨がぱらついたものの、幸いに訓練中は降雨を免れました。参加者は、消防関係・玉大学生・町内会役員等を含め、444名でありました。(参加者の男女別では、女性が約60%でありました。)

なお、9月15日(日)の南大谷防災訓練に第八地区が参加予定でしたが、降雨で中止になりました。しかし、9月22日(日)の成瀬防災訓練には第六地区の皆さんが50名参加しましたので、当町内会主催の訓練と合わせると総勢494名の方が防災訓練に参加したことになります。

訓練内容は、例年通り消火・救護・炊出し・はしご車搭乗訓練に、今回初めての訓練として道路上の消火栓に直結するスタンドパイプ(SP)の操作法を消防署員に指導してもらい、また当町内会周辺の「地域の特徴」等を大きなパネルに書き込み、体育館の壁に掲示して、補足説明をいたしました。SPについては、町内会だより等でご紹介しておりましたが、現物を見るのは初めての方が多く、消防署員に数々の質問をされており、参加者の旺盛な関心がうかがわれました。また、「地域の特徴」コーナーでは、参加者から頻りに質問が出され、説明者も大汗をかき、奮闘しておりました。その他、参加者全員による恒例のバケツリレーと、地元消防団第一分団第五部による救出・救護および放水実演を実施し、ケガ人等もなく、無事訓練を終了いたしました。

今回の訓練は、4グループが4会場を、各会場25分で回る大変忙しいスケジュールであり、参加者の皆さんには、「もっとユックリ」や「きめ細かい訓練を」とのご指摘があろうかと推察されますが、何分にも限られた時間内で500名近い参加者に一つでも多くの体験をしていただくためであり、ご容赦願います。町内会が主催する訓練は、参加者全員がすべての訓練を体験するには無理がありますが、訓練参加者間の懇親(チームワーク→例、バケツリレー)の意味からも、大変貴重な場であると思われま

す。なお、今後の防災活動については、各地区や各支部または各班で自主的に取り組んでいただき、「自らの地域は自ら守る」を念頭に置き、各地区の防災意識を高めて、万一の震災に備えていただくことをお願いいたします。以上



写真左・スタンドパイプ操作訓練
写真右・パネル展示・解説「地域の特徴」
写真右下・参加者全員によるバケツリレー



「敬老会」は中止になりました！ —高齢者部—

毎年敬老の日で開催される、町内会主催の「敬老会」。本年は、9月16日、よりによって当日のその朝、台風18号が襲来し、早朝から風雨が一段と激しくなって次第に嵐状態となり、中止のやむなきに至りました。

かつて経験しなかったこと…会場の町五小に集まった役員で協議し、「予想される激しい風雨で一人でもけが人を出さないよう、危険を避けるため、やむなく中止」を決定して、ただちに出席申し込みのあった156名全員に電話連絡を行い、「中止に至った」ことへのご了解を頂きました。そして風雨がやや弱ってきた11時半頃より、出席申し込みのあった方々、8つの地区一軒一軒のお宅をお訪ねし、記念の品々(お祝いの紅白饅頭や「おじいさん、おばあさんへ」と町五小生徒さんの心のこもったメッセージ入りのプログラムなど)をお届けさせて頂きました。

思わぬ形での直接対面となった敬老訪問…みなさん「記念の品

々を届けて頂き、嬉しいです。来年を楽しみにしています。」と笑顔で迎えて下さいました。中には、「本当にうれしかった」と後日、町内会事務所にお花とお菓子を届けて下さった方もいらっしゃいました。また、『自宅まで心温まる品々をお届け頂き、これぞ敬老の御心と深謝もうしあげます。』との丁寧なお手紙やらお葉書も多くの方から頂戴しました。一方で、行き届かぬ点もありましたこと、紙面を借りてお詫び致しますとともに、多くの方のご理解とご協力を頂いたことに感謝申し上げます。

最後になりましたが、当日の朝ぎりぎりまで、設営のスタンバイをして下さったボーイスカウト13団の皆さん、アトラクション出演の津軽三味線澤田成珠さん、町五小プラスバンドクラブの皆さん…次の機会にまたよろしくお願い致します。

有り難うございました。



中止の善後策を検討する三役と高齢者部長

駐輪・駐車秩序正常化キャンペーンにご参加ありがとうございました！！

秋の全国交通安全運動の一環として開催される恒例の『秋の駐輪・駐車正常化キャンペーン』が9月25日(水)・26日(木)の二日間にわたり行われました。初日はあいにくの雨でしたが、二日目は天候に恵まれ、地域の町内会、自治会、学校、商店会、熟年クラブなどから、二日間を通じて延べ368名の方々が、駅の北側と南側でなごやかな交流を楽しみながら参加されました。



キャンペーンの一コマ

資源回収の報告—環境部—

9月の回収は 95.7トでした。資源ゴミは当日朝の9時までにし出してください。(古紙・段ボールは必ず紙紐で括ってください)

問合せは町内会事務所または
大興資源 045-929-4813まで
*不正回収を目撃した時は、日時、場所、回収車の車両番号などを町内会事務所までお知らせください。

広報部からのお知らせ

「町内会だより」は、はたしてどれくらい読まれているのだろうか。ときどき疑問に思うことがあります。「町内会だより」年間記事の90%は町内会各部が所管する事業や定例行事の予告・報告記事ですが、その一つ一つが皆様の目を引きつける記事になっているか、改善の余地はないのかなど、とても気になるところです。「載せたい記事を、読みやすく・読みたい記事へ！」この目標に向けて、広報部は、今後とも、ホームページの充実を含め努力していく所存です。皆様の暖かいご支援をよろしくお願いいたします。(測)

10月定例幹事会(10/1)報告

—総務部—

下記の審議事項が承認されました

1. 第7地区防災倉庫の雨漏り修理
2. 地域フォーラムについて(10/19)
3. 市政懇談会について(11/6)
4. 「秋のこどもまつり」(10/27)と「クリスマス会」(12/22)について
5. 回覧板用ビニールネット袋の購入について

裏面にも各種の案内・お知らせがあります。

*一部ずつお取りください。

環境部からのお知らせ

①「町田エコフェスタ2013」

「町田エコフェスタ」は、例年、10月上旬に開催されていましたが、今年はその時期に東京都が国体を開催する関係で、下旬の10月27日(日)、10:00~15:00に、「町田リサイクル文化センター」で開催されることになりました。

今年度の「町田エコフェスタ2013」では、ステージプログラム、「PRコーナー」、「模擬店」、「PR販売」、「団体バザー」、「フリーマーケット」のほかに、清掃工場見学コース、鶴見川源流バスツアー(無料)なども予定されています。(→催し物の詳細については、新聞折り込みの「ecoまちだ」10月1日号をご覧ください。)

環境部は、幹事が、例年通り、スタンプラリーの景品渡しを担当するほか、今年はステージプログラムのお手伝いもいたします。大人も子どもも楽しめる祭りですので、ぜひお出かけ下さい。

②「資源とゴミの収集カレンダーの配布」

2013年10月~2014年9月版のごみカレンダーの配布が9月13日(金)に終了しました。本年10月から来年の9月までは、町田市が収集している燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、ペットボトル、剪定枝、スプレー缶・乾電池、蛍光管・ライター、および玉川学園町内会が町田市役所から委託されて収集している資源物(古紙、古着、段ボール、ビン、カン)は、このカレンダーに指定されている曜日に、指定されている集積所に出して下さい。このごみカレンダーが配布されていない場合には、町内会事務所(玉川学園 2-19-5:電話 042-725-0438:メール t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp)まで取りにきていただければ受け取れますし、ご連絡下されば配布します。

町田第五小学校のフラッグアートご案内

—青少年部—

今年も町田第五小学校の図工授業で、玉川大学の学生さんや地域の方がたと一緒にフラッグアートを制作します。制作テーマは、今年に児童たちが音楽で親しんだ「アフリカン・シンフォニー」です。皆様のご参観を図工室でお待ち申し上げます。

場所: 町田第五小学校 2階 図工室
(各組9枚 計27枚制作)

日時: 10月15日(火)・4年3組 1~2時間目
10月16日(水)・4年2組 1~2時間目
10月22日(火)・4年1組 3~4時間目

なお制作しましたフラッグアート作品は、南大谷中学校、南大谷小学校、竹の子学級の作品と一緒に、玉川学園前駅 駅前南北商店街に11月と年明け1月の2回展示します。

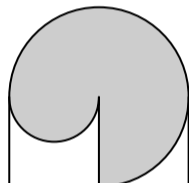
展示日程は後日ポスターでお知らせいたします。



古今亭志ん輔独演会・第2弾の締め切りは

11月5日です。お申し込みはお早めに!

※ 9月号の「古今亭志ん輔独演会・第2弾」の案内記事中、弟子の「半輔」さんのお名前が誤って「半助」と印刷されていました。お詫びし訂正させていただきます。(広報部)



第六地区の防災訓練

「近隣の支え合い」の取り組みの一つとして、「災害時の安否確認」を心がけている第六地区(東玉川学園地区)では、町五小での防災訓練(9月8日)に引き続き9月22日(日)、居住地域である成瀬台小学校での「防災避難訓練」にも参加しました。

午前7時、「駿河湾を震源とするマグニチュード7クラスの地震が発生」の想定のもと、つつじが丘支部、東急台支部の中、あらかじめ指定された二つの班で「白いタオル出し」の訓練が実施されました。わが身、我が家の安全を確認したら、門口に白いタオルを出して「無事」を知らせる…近隣の人は、タオルの出していない家に行って安否を確認。倒れた家具の下敷きになっていたり、動けない人がいたら、皆で救出対応をする…これが、「安否確認」の取り組みです。

この日の朝、それぞれの班10~12軒の家々の門口に「白いタオル」が掲げられました。家族間の話し合いが十分でなく、タオル出しの遅れた家もありましたが、この機会に意識の徹底が進み、また「もっと見やすい処に」「大きめの目立つものを出すように心がけましょう」と確認し合うことが出来ました。

なぜ「白いタオルか?」…夜間の大きな地震だと停電で街路灯も消え暗闇になり、夜目にもわかる白っぽいもの、タオルなら常に風呂場にあり、とっさの場合でも探さずに用意できる、等の理由によるものです。

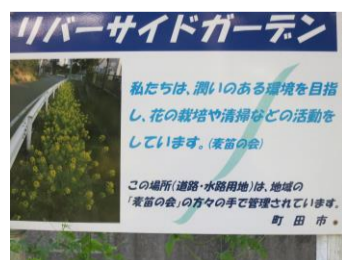
成瀬台小での防災避難訓練には、50名が参加。独自の取り組みとして、車いすを使って要援護者を避難所まで送り届ける避難訓練、プールの水を使った濾水器体験などをまじえ、AEDによる救命訓練、(右欄上段に続く)

(左欄からの続き) 消火器訓練、起震車体験、避難所施設についての学習等々、防災実践に取り組んだ一日でした。

(六地区長 斎藤記)

「麦笛の会・リバーサイドガーデン」

4丁目「メゾン玉川」前の道路と小川の間空間に、麦笛の会(代表・清水駿氏)が管理する花壇「リバーサイドガーデン」があります。この花壇は、「昔懐かしい道端や通学路に、スミレ、タンポポ、ホタルブクロ…見渡せば一面の菜の花畑や麦畑…、秋にはコスモスが群れて咲く…、私たち日本人が大事にしてきた原風景を、少しでも表現できたら」という思いで、4丁目にお住まいの清水駿さんと近隣の方々によって開設されました。「麦笛の会」のみなさんの丹精込めたお手入れにより、春夏秋(冬)それぞれに季節の花が咲き乱れ、下を流れる湧水の小川にはメダカやザリガニの姿を見ることが出来ます。今秋は、コスモスではなく、色鮮やかな葉鶏頭とふうせんかずらが、道行く人の目を楽しませてくれます。近くをお通りの節は、ぜひ足を止めてご鑑賞下さい。



ホームページにカラー写真があります(広報部)

地域の活動
「第六地区防災訓練」・「リバーサイドガーデン」